

令和4年度川崎市化学物質環境実態調査結果

1 概要

川崎市では、環境リスク評価を実施するため、有害性情報や、PRTR*データ等を考慮して選定した未規制の化学物質について、市内の大気、公共用水域(水質、底質)を対象に環境調査を実施しています。また、過去に環境調査を実施し、継続的に環境濃度を確認する必要がある化学物質についても調査を実施しました。令和4年度の調査物質及び調査結果は次のとおりです。

* PRTR 制度（化学物質排出移動量届出制度）：有害性のある多種多様な化学物質が、どのような発生源から、どれくらい環境中に排出されたか、あるいは廃棄物に含まれて事業所外に運び出されたかというデータを把握、集計し、公表する仕組みです。

2 調査物質一覧

(1) 調査物質及び調査媒体

表1のとおりであり、環境省の初期リスク評価結果がA（詳細な評価を行う候補）と判定されたジブチルスズ化合物を選定しました。

表1 調査物質及び調査媒体

物質名	調査媒体	主な用途等
ジブチルスズ化合物	河川水質 海域水質 海域底質	塩化ビニル樹脂用安定剤の原料、触媒、プラスチック添加剤など

(2) 調査地点及び調査実施日

調査日程については表2、調査地点については図1のとおり、調査を実施しました。

表2 調査日程

	調査実施日
河川	令和4年8月23日
海域（水質、底質）	令和4年8月24日

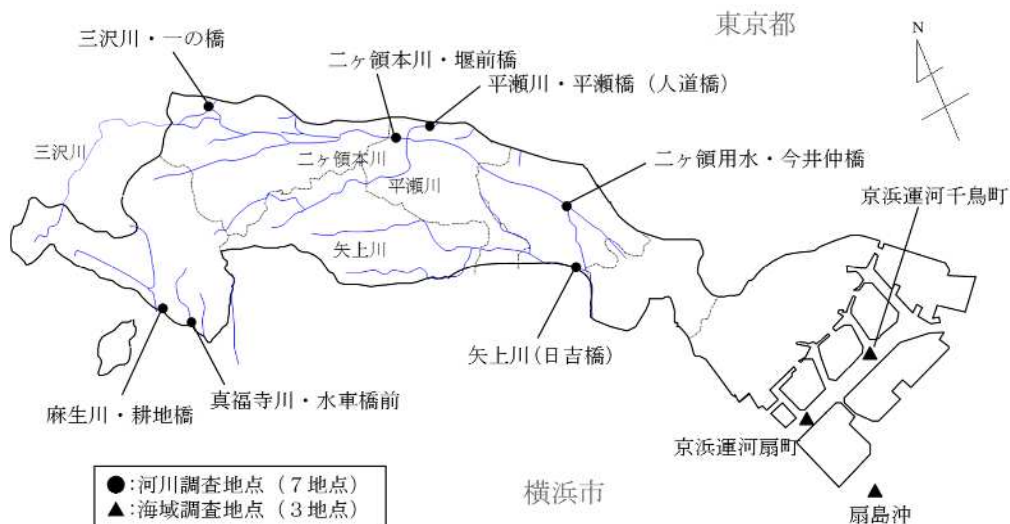


図1 調査地点

(3) 調査結果

水質の調査結果については表3、底質の調査結果については表4のとおりです。

表3 調査結果（水質）※

			($\mu\text{g/L}$)
河川	三沢川	一の橋	<0.00057
	二ヶ領本川	堰前橋	0.00063
	二ヶ領用水	今井仲橋	0.0027
	平瀬川	平瀬橋	0.0011
	麻生川	耕地橋	<0.00057
	真福寺川	水車橋前	<0.00057
	矢上川	日吉橋	0.0018
海域	京浜運河扇町		<0.00057
	扇島沖		<0.00057
	京浜運河千鳥町		<0.00057

※ <0.00057 は定量下限値(0.00057)未満の分析値であることを示します。

表4 調査結果（底質）

	($\mu\text{g/kg-dry}$)
京浜運河扇町	16
扇島沖	9.7
京浜運河千鳥町	18